



兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2022 6

参加無料

ひょうごまるごと健康チャレンジ2022

毎日じゃなくても大丈夫! 30回健康習慣づくり

結果を報告していただいた方の中から抽選で300名様へ2,000円分のJTBギフト券プレゼント!

チャレンジの始めかた

- えらぶ 中画のA~Dコースのメニューを参考にチャレンジ項目を決めよう!
- とりくむ マイチャレンジカレンダーにチャレンジ項目を書き入れ、取り込んだ日付を記入しよう!
- おくる 30回チャレンジしたら「はがき」が「Web」で結果を報告!

チャレンジ期間 ~2022年11月30日(水) 期間中のお好きな30回 ※連続する30日で50回まで

4月13日「ひょうごまるごと健康チャレンジ2022 第1回実行委員会」をオンラインで開催しました。今年度取り組みたいことを皆で具体化し、チャレンジ期間の見直しやコースメニューの内容などについて検討しました。

<チャレンジ期間：7月~11月>



「ひょうごまるごと健康チャレンジ」スタートから5周年。
気軽にチャレンジ! 健康習慣づくり!



宝塚医療生活協同組合
専務理事

藤崎 正則

(ふじさき・まさのり)

「未来へバトンをつなぐ」

宝塚医療生活協同組合は、1972年9月17日に設立し、今年9月に50周年を迎えます。医療事業所は高松診療所、良元診療所、介護事業所は訪問看護、ヘルパーステーション、訪問リハビリ、デイサービス、通所リハビリ、認知症デイサービス(西宮)、居宅介護支援事業所(宝塚・西宮)となっています。歴史は古く、1951年に高松診療所が開設、1953年に良元診療所が開設、1972年に良元健康守る会を改組して宝塚医療生活協同組合設立、1979年に高松診療所が宝塚医療生活協同組合に合流し統一医療生協となりました。組合員数は、2022年3月31日現在14,586人で、15,000人にあと一步まで到達しています。出資金は、ここ2年続けて、大口減資が相次ぎ、333,722千円となっています。過去に大口出資して頂いた高齢者の逝去・施設への入所、終活による減資が続いている状況です。事業収益比率は、保険診療(外来35%・訪問診療12%)、保健予防17%、介護36%。年々、訪問診療及び介護の占める比率が高まっています。職員数は、2000年4月から開始した介護保険制度以後、40名台から145名まで増加しています。特に介護従事者の増加が顕著です。超高齢化が進む日本において、訪問診療や介護事業のニーズがさらに高まるため、外来から在宅へのスムーズな移行や新たな介護

事業の展開も視野に入れる必要があります。新型コロナウイルスの出現により、発熱外来の設置、コロナワクチン接種受け入れ体制、PPE(个人防护具)の随時使用、利用者・職員の体調日々管理、アルコール消毒の徹底など医療・介護体制は大きく変化しました。今後、オンライン診療、診療予約電子化も取り入れて3密をさらに防ぎ、事業所運営に支障が出ないよう、BCP(事業継続計画)の作成も急がなければなりません。また、コロナ禍での組合員との交流が減少し、新たなつながり方を他法人の活動も参考に進めて行く必要があります。

社会保障活動も集まる機会や宣伝行動が制限され、オンラインでの開催が主となりました。自治体との懇談も出ず、文書だけのやりとりとなりました。ウクライナでの戦争や北朝鮮によるミサイル実験など、世界平和が脅かされてきています。わたしたちは平和を守る視点を改めて見つめ直し、声をあげていくことが求められています。子どもの貧困問題も切実で、17人に1人がヤングケアラーという現実に対し、自治体や学校とも連携して取り組みを行いたいと考えています。

50周年という節目を起点に、これらを担う若い世代が目指す方向性を打ち出し、持続可能な事業運営が出来る様に進めていきたいと思えます。

CONTENTS

2. 想点

3. 災害対策委員会 報告/ピースアクション委員会
報告

4. 協同組合のかけ橋

5. 兵庫県のページ/ヨッシーの窓

6. 第100回国際協同組合デー・兵庫県記念大会のご案内/
県連行事予定 / 編集後記

兵庫県生活協同組合連合会

第1回「災害対策委員会」を開催

4月14日、第1回 災害対策委員会をオンラインで開催しました。

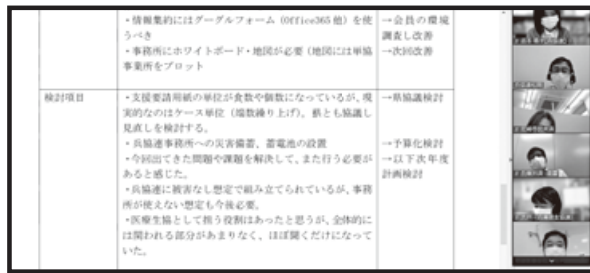
はじめに、昨年度のBCP研修と図上演習から、会員間で使用する被害情報集約フォーマットと集約方法の見直しが課題、と振り返りました。

次に2022年度の活動計画を協議し、①災害時に会員生協が分野別に担うべき役割を分担し課題を明確化していくことが重要であること。②今後は大学生協（人と場所）、医療生協（医療介護）、共済生協（生活復興）、購買生協（生活物資）など得意な分野で連携しながら被災者支援に貢献する目的で委員会協議や訓練を行っていくことを確認しました。

10月22日(土)・23日(日)に神戸市で開催予定の“ぼうさいこくたい2022”についても共有しました。



オンラインで開催



昨年の図上演習からの課題について話し合いました

兵庫県生活協同組合連合会

第1回「ピースアクション2022」実行委員会を開催

5月10日、第1回「ピースアクション2022」実行委員会をオンラインで開催しました。

前回(1/18開催 2021年度第2回委員会)の振り返りと、今年度の方向性を再共有したのち全員で今年度の計画を具体化し、その後Zoomブレイクアウトルームを使って2グループに分かれ、実行プランを話し合いました。

9月映画上映会、11月神戸戦跡ウォークの開催を決定し、それぞれ担当する委員も決まりました。コロナ禍での感染防止のための行動基準を注視し、8月頃来年3月の「戦争遺跡を訪ねるバスツアー」の催行の可否を判断する予定です。

ウクライナ武力侵攻を非難し平和的解決を願い、現代の戦争を考えよう、と学習会・講演会などの開催を検討することも確認しました。

各生協からの平和の取り組みの活動報告では、ウクライナ募金活動、ユニセフ協会との学習会、地球のステージ(ライブステージ)、防災減災イベント、沖縄本土復帰50年記念イベント(ドキュメンタリー映画上映)などについて報告がありました。



各会員生協から委員16名が参加しました



大学生協のウクライナに関する学習会の報告

協同組合のかけ橋

JF

JF 兵庫漁連

第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会 ～御食国「みけつくに」ひょうご～ 大会公式ポスターが完成しました!!

(第41回全国豊かな海づくり大会兵庫県実行委員会事務局)

令和4年11月12日(土)・13日(日)に明石市で開催する「第41回全国豊かな海づくり大会兵庫大会～御食国ひょうご～」を県内外に効果的にPRし、機運醸成を図るため、大会公式ポスターを作成いたしました。

「全国豊かな海づくり大会」は、水産資源の保護・管理と海や河川・湖沼の環境保全の大切さを広く国民に訴えるとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて、水産業の振興と発展を図ることを目的に、毎年各地で開催されている国民的行事です。

兵庫県で開催することを機に、豊かな海の再生に取り組む本県の姿や兵庫五国の豊かで多彩な魅力を全国に発信していきます。



〈ポスターのデザインコンセプトについて〉

兵庫県を代表する水産物で兵庫県の地形をかたどっています。いきいきとした水産物で兵庫県が埋め尽くされることにより、「陸での海づくりの活動」が「海の豊かさ」に繋がっているさまを表現しています。

JA

JA あいおい

地元企業と連携し、新規就農者の支援 と地域農業の活性化に取り組む

JA あいおいで唯一の青年の認定農業者である中村侃右さんは、相生市野瀬地区の廣瀬ファームで、イチゴ栽培に励んでいます。中村さんは毎日、液肥・廃液の濃度測定や培地のpH計測を行って生育状態をチェックし、急な温度変化や日照不足によるイチゴのストレス軽減や品質向上を図っています。中村さんのイチゴは、同JAの直売所を中心に販売されており、甘みと酸味のバランスが良く、大きい粒が特徴です。こだわりのイチゴの栽培・販売は、同JA 営農経済部の吉岡大貴さんをはじめ、地元企業の山陽種苗株式会社の山田尚孝さんなど強力なサポーターが後押ししています。

JA あいおいの吉岡さんは、営農・経済事業全般を担当しています。中村さんがイチゴ栽培を始めるにあたり、的確な営農指導ができるよう、施設栽培のノウハウを学びました。中村さんは「ハウスの貸与事業からイチゴの販売のPRまで幅広く相談に乗ってもらって助かっている」と話します。一方、吉岡さんは、「中村さんの安定した経営や販路の確保を支援し、農家所得の向上に貢献できるようにもっと販売事業に力を入れたい」と意気込みます。

また、山陽種苗株式会社の山田さんは、中村さんの新規就農時からJAと連携して支援し、主に農業資材の相談や情報提供を行っています。山田さんは、「これからも中村さんのニーズに対応できるように力を入れていきたい」と話します。

JA あいおいは、今後も地元企業と連携しながら、新規就農者の支援に取り組み、地域農業の活性化に取り組めます。



イチゴの生育状況について話す山田さん(左)と中村さん(中央)と吉岡さん



～今年4月1日から18歳で 成年になりました～ 消費者トラブルに要注意！！



ラッパー教師「あきらめん」さん

● 成年になったばかりの若者が狙われる

民法改正により、今年の4月1日から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられ、18歳、19歳の若者は「成年」になりました。成年になると親の同意なしに自分の意思で自由に契約ができるようになる反面、「未成年者契約の取消し」ができないため、様々な消費者トラブルに巻き込まれる恐れがあります。今、こんな若者を悪質業者は狙っています。

● 代表的なトラブル

【健康食品・化粧品の定期購入】

動画投稿サイトの広告を見て、「お試し300円」のダイエットサプリを注文。1回限りのつもりが複数回の「定期購入」の契約になっており、高額な支払いで困っている。

【もうけ話（情報商材、マルチ商法）】

SNSで友達になった人に「スマホで簡単に稼げる」と誘われ、稼ぐための「ノウハウ情報」を9万円で購入したが、全く内容がわからずもうからない。

【エステの契約】

街中で脱毛エステの無料体験に誘われた。エステ店で有料コースの勧誘を受け続け、断り切れず20万円の全身脱毛の契約をしたが、高額なので解約したい。

● 動画で学ぶ、消費者トラブル防止！！

兵庫県では、吉本芸人「女と男」さん出演の動画や、ラッパー教師「あきらめん」さん出演のラップ動画を作成し、消費者トラブルの未然防止へ向けて啓発しています。あなたも身近な消費者トラブルやその対処方法を学んでみませんか。

動画視聴は「令和4年4月から『18歳・19歳も大人』」ページから
https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf13/seinen_18_otona.html



困ったときは一人で悩まず、消費生活センターに相談をしましょう

兵庫県立消費生活総合センター ☎078・303・0999

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓

みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。最近、お店に入った際「18才になった皆様へ、儲け話にはご用心、高額な契約は慎重に、188へご相談」というようなアナウンスを聞く機会が何度かありました。啓発活動ですね。こうやって、自然と耳に入ると、無意識のうちにでも覚えていくものですね。

さて、先月は賃貸住宅の原状回復のお話をしていました。国土交通省の定めた「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」によると、原状回復とは、借りた当時の状態まで戻すことではなく、故意や過失による汚れや破損、通常の使用を超えるような汚れや破損を、戻すことをいうとされています。普通に、居住していて汚れる分に関しては、戻す必要がないということです。

たとえば、ペット禁止のお部屋で、ペットを飼って匂いがついた、汚れたという場合は、どうでしょうか。これは、原状回復の費用としてお部屋の修繕費用を請求されても、おかしくない事案です。ただ、修繕費用の範囲についてはよく検討する必要があります。また、タバコの匂いや汚れはどうでしょうか。これも、一般的にタバコによって匂いや汚れが付くことはあり得ることなので、お部屋の中で吸うべきではないですね。これも原状回復費用を請求されてもおかしくない事案です。これも、修繕費用の範囲についてはよく検討する必要があります。原状回復にかかる費用のトラブルは、それぞれ、お部屋の事情や貸主の対応によっても、様々です。もし、トラブルになりそうな場合は、相談してみましようね。

(ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記)



ひょうご消費者ネット
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C
 TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

MOVE

第100回 国際協同組合デー・ 兵庫県記念大会のご案内

国際協同組合デーは、世界中の生協や農協・漁協・森林組合など協同組合にたずさわる人々が心を一つにして協同組合運動の前進を誓う日として、毎年7月の第1土曜日と定められています。

この日に先駆けて兵庫県記念大会を行います。記念講演は作家 玉岡かおる氏を迎え、「賀川ハル～豊彦の妻として、同志として～」をテーマにお話しいただきます。ご参加をお待ちいたしております。

◆と き：2022年7月1日(金) 午後1時30分～4時

◆と ころ：兵庫県民会館 9階 けんみんホール
(神戸市中央区下山手通4-16-3)

◆プログラム：Ⅰ部 記念式典
Ⅱ部 記念講演

「賀川ハル～豊彦の妻として、同志として～」
講師 玉岡 かおる氏

◆定 員：会場150人 (6月10日(金)申込み必切)

オンライン150人 zoom ウェビナー (6月10日(金)以降も受付中)

※申込時に参加方法(会場又はオンライン)をお知らせください。

※オンラインご希望の方はメールアドレスをお知らせください。

※会場参加者には「入場整理券」をお送りいたします。

当日、会場受付にご提出ください。

◆入 場 料：無料

◆主 催：兵庫県協同組合連絡協議会 (兵庫 JCC)

兵庫県生活協同組合連合会

兵庫県農業協同組合中央会

兵庫県漁業協同組合連合会

兵庫県森林組合連合会

◆お申込み・お問い合わせ：兵庫県生活協同組合連合会

電話：078-391-8634 FAX：078-392-2059



玉岡かおる氏 プロフィール

作家。大阪芸術大学教授。神戸女学院大学卒業。

1989年、神戸文学賞受賞作『夢食い魚のブルー・グッドバイ』(新潮社)で文壇デビュー、15万部のベストセラーとなる。行政でも理事等を歴任、2020年、2021年と連続で文部科学大臣表彰を受ける。近著は初の男性主人公を描いた『帆船 北前船を走らせた男』(新潮社)。

2022年秋には、雑誌『家の光』で3年連載した『春いちばん～賀川ハルのはるかな旅路』を出版予定。

悪天候等、諸般の事情により中止する場合は、当日朝9時に兵庫県生協連ホームページに掲載いたします。

県連行事予定

- 6月6日(月) 兵協連第3回役員推薦委員会 (県民会館 亀)
- 6月6日(月) 兵協連第7回理事会 (県民会館 亀)
- 6月27日(月) 兵協連第72回通常総会 (県民会館 パルテホール)
- 6月27日(月) 兵協連第1回理事会 (県民会館 1201)

編集後記

通勤で兵庫県公館の庭園を通るのですが、たくさん落ち葉があり、なぜこの季節に?と不思議に思っていたところ「夏落葉」という言葉があることを知りました。同じ意味で「常磐木落葉(ときわぎおちば)」という季語もあり、いずれも初夏の句に用いられ、夏に葉が落ちる情景を表現しているのだとか。美しい現象だったので、秋の落葉樹とはちがいで、春から夏にかけて古い葉が落ち新芽が芽吹くのは常緑樹にとって命をつなぐため自然なこと。物言わぬ植物の生きざまから、とても大切なことを教えてもらった気がしました。ウクライナに一日も早く平和と普通の生活がおとずれることを願うばかりです。どうか世界中の誰もが未来に向けて命をつないでいくことが出来ますように。

(吉本)

